

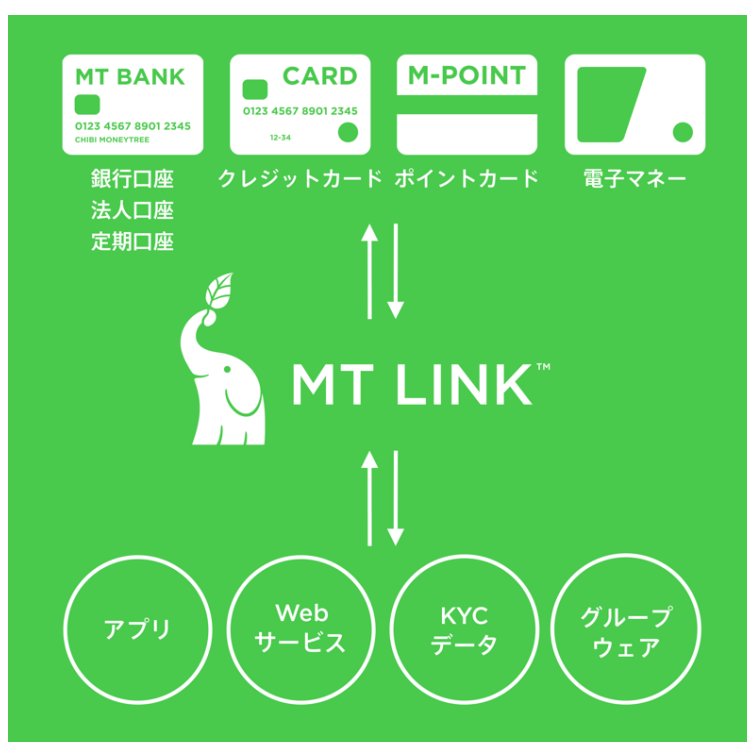
2015年10月22日
マネーツリー株式会社

**みずほキャピタル株式会社、三菱UFJキャピタル株式会社、
SMBCベンチャーキャピタル株式会社による
マネーツリー株式会社への出資について**

マネーツリー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：ポール チャップマン、以下、「マネーツリー」）は、みずほキャピタル株式会社、三菱UFJキャピタル株式会社、SMBCベンチャーキャピタル株式会社、および株式会社セールスフォース・ドットコムより大型出資を受けたことをご報告します。今回の出資のリードインベスターは、株式会社セールスフォース・ドットコムです。

ここ数年、海外では金融とIT（情報技術）の融合で生まれた「フィンテック」分野に注目が集まっています。日本においても、今年に入ってから一般消費者の強いニーズのもとで、国内金融機関が「フィンテック」分野への取り組みを開始しており、2015年は、日本のフィンテック元年といえます。一方、弊社においても、独自のテクノロジーと他に類を見ないセキュリティ技術のもとで、2013年に個人資産管理アプリ「Moneytree 一生通帳、家計簿より楽チン」、2014年に経費精算サービス「Moneytree PLUS」を始めましたが、これらのサービスのプラットフォームとなっている金融インフラサービス「MT LINK」について、新しい分野にも開放するも、国内金融サービスの効率化・グローバル化に貢献したいと考えていました。こうした中で、各社それぞれの思いが一致し、この度の出資が決定しました。

「MT LINK」とは、金融機関と企業および個人をつなげるインフラサービスです。本来、Moneytreeユーザのために、独自で開発を続けてきたものであり、顧客のアカウント情報をクラウド上で管理し、利用明細を自動的に取得することで、最新の口座情報を提供するものです。現在「MT LINK」を経由し、1,550の金融機関、銀行口座、クレジットカード、電子マネー、ポイントカードの取引明細情報を、高いセキュリティのもとで提供することが可能です。



今回の出資を受けて、「MT LINK」を金融機関、企業および個人をつなぐハブとなるプラットフォームとして整備・拡充し、より多くの方に活用頂けるサービスを開発・提供していきます。これまで、データアグリゲーションは、技術的な課題が多く、運用に高いコストがかかったため、一般企業で利用されることはありませんでしたが、MT LINKの登場は、様々な業界の既存のシステムを保ちつつ、新しいサービスを創出できる機会を提供します。これからも、マネーツリーは、日本の金融サービスのユニバーサル化に貢献してまいります。

マネーツリー株式会社について

2012年の起業から、Moneytreeのミッションは人々とお金のあり方を劇的に変えることでした。人気の個人資産管理アプリ「Moneytree」に始まり、革新的なモバイル経費精算サービス「Moneytree PLUS」、日本初のモバイル法人口座管理サービス「Moneytree PRO」まで、Moneytreeは、常に日本のフィンテック市場の最先端を走り続けています。今回、「MT LINK」の登場は、日本国内に限らず、様々なプロダクトの可能性を拡げ、イノベーションを促すことで、大きくビジネスを変える、ユニバーサルなプラットフォームを提供します。

会社概要

会社名： マネーツリー株式会社
代表取締役： ポール チャップマン（代表取締役）
株主資本： 2億円
住所： 東京都渋谷区神宮前 3-27-15
設立日： 2012年4月23日

サービス

「Moneytree」大人気個人資産管理アプリ
「Moneytree PLUS」革新的な経費精算サービス
「Moneytree PRO」法人口座データアグリゲーション
「MT LINK」企業向け独自データアグリゲーションインフラサービス

本件に関するお問い合わせ

マネーツリー株式会社 広報担当 藏立裕太 (くらたて ゆうた)
TEL : 03-4588-0621
Email : press@moneytree.jp
URL : <https://moneytree.jp/>